

第2回「あぶくま川源流の郷」 にしごうワンデーマーチ

認定 オールジャパンウォーキングカップ認定大会 (AJWC) / 東北マーチングリーグ加盟大会 (TML)
日本市民スポーツ連盟公認大会 (IVV-JAPAN) / 歩こうふくしま59認定大会 / チャレンジふくしま県民運動

2026年5月23日 土 雨天決行・荒天中止

会場 受付・スタート 「ニューファクトリーゾーン (新白河駅前)」
フィニッシュ 10kmコース 「まるごと西郷館」
20kmコース 「ゆきわり割」
33kmコース 「雪割」
5kmコース 「雪割」

※フィニッシュ後、シャトルバスで新白河駅前へ送迎します。
(5kmコースは、まるごと西郷館を経由)



ホッ

歩いたあとには ぽかぽか ゆったりと



阿武隈川源流からの清らかな水、甲子高原が生み出す寒暖差のある気候は、おいしい農産物などを育みます。それらを使った加工品も必見です。西郷村のお米を使用した日本酒「甲子山」が完成。ぜひお土産にどうぞ！(まるごと西郷館でお買い求めいただけます)



日光国立公園の北端に位置し、阿武隈川の源流にあたる“高原の村”西郷村では、源流域ならではの美しい風景を楽しむことができます。甲子八十八滝と言われるほど大小さまざまな滝をみることもできるのも阿武隈川源流域ならではの特徴です。

景

江戸時代には白河藩支配下の農村でしたが、当時は極貧の地でした。明治22年に14ヶ村が合併し現在の西郷村が生まれ、かつては牧草地として土地利用された歴史から、馬の生産を行う施設として、旧陸軍軍馬補充部白河支部や種馬所がおかれ、現在の独立行政法人家畜改良センターに引き継がれています。また、昭和48年には東北自動車道の白河IC、昭和57年には東北新幹線の白河駅が整備され、東北と関東をつなぐ交通の要所となっています。



ふるさと納税 白河藩主・松平定信公の別邸もあった「甲子温泉」、村の特産品であるジャガイモをはじめとした「高原野菜」や「源流米」、阿武隈川源流の清らかな水を使って育てた「メイプルサーモン」など地域性を活かした特産品も豊富に揃っています。



同時開催

大会当日(9~16時)にフィニッシュ会場にてマルシェを開催！販売ブースや、キッチンカーも出店し、まるごと西郷館でウォーカーの皆さんを歓迎します。

参加特典

- ・大会記念缶バッジ
- ・振る舞い (西郷村産のパン、サーモンフライを使用した特製バーガー)
- ・200円分のお買い物券 (まるごと西郷館内とマルシェで使用可) ※当日限り有効



さわやか高原公園都市「西郷村」

福島県南端・西白河郡の北西に位置し、東は白河市、南は栃木県那須町と隣接しています。西には日光国立公園、那須連山の甲子山が美しい姿を見せており、トンネルを抜けると大内宿で有名な下郷町につながります。また、ここから広がる甲子高原地帯に位置する“高原の村”でありながら、日本で唯一の「新幹線が停まる村」、東北自動車道の「白河IC」も村内にあり、全国各地からのアクセスも良好です。近隣に国内でも有数の観光地があるため、自然やグルメが大いに楽しめる魅力満点の村です。

お問い合わせ先 事務局：福島民友新聞社営業局事業部 電話：024-523-1334 (平日 10時~17時)

